

真夏のビーチで盛り上がる 「サマーフェスティバル」ながしま2025



オープニングを飾った獅子島七郎太鼓

7月26日と27日の2日間、あづま海水浴場で「サマーフェスティバル」ながしま2025が開催されました。26日は、夏まつり納涼大会が行われ、夏の風物詩を楽しもうと約800人が集まり、開会式では、長島町観光協会の波戸正和会長が「皆さんのご協力のおかげで無事開催できた。今年は、20周年記念事業の一環で抽選会の賞品が豪華になっている。皆さんで楽しんでほしい」と、川添健町長は「たくさんのお客さんが訪れる元気な夏の長島を満喫してほしい。本日演奏する獅子島太鼓のメンバーはフェリーで来ている。皆さんの力を借りて獅子島架橋を実現したい」とあいさつしました。

27日のあづまCUP2025ビーチバレー大会では、町内外から41チームが出場。ボールが強風に煽られながらの試合となり、対戦相手と、この強風に悪戦苦闘しながらも、はつらつとしたプレーを見せ、会場を沸かせていました。

5つのコートで予選を勝ち抜き、見事優勝を飾ったのは鹿児島市から参加した「全力成人」。代表の野村稔久さんは「試合ごとにチームの結束力向上を感じた。風を予測して試合ができた」と充実感に満ちていました。



恋KI ダンシング



琉球國祭太鼓鹿児島支部による力強い演舞



スーパーボールすくいに夢中な子どもたち



あいさつする波戸会長



屋台のおもちゃでチャンバラごっこ



舞台上でみんな踊ろう



抽選会の一等賞



獅子舞いに喧まられておおはしゃぎ



熱戦を繰り広げたビーチバレー大会



風をよみながらサーブ



はつらつとしたプレーを見せる選手たち



優勝した「全力成人」